



2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年9月11日

上場会社名 コーセル株式会社
 コード番号 6905 URL <https://www.cosel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷川 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小西 有吉
 四半期報告書提出予定日 2019年10月4日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 076-432-8151

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年5月21日～2019年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	5,784	18.5	274	79.7	194	85.3	207	
2019年5月期第1四半期	7,095	10.9	1,351	17.2	1,323	8.5	910	10.5

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 467百万円 (%) 2019年5月期第1四半期 740百万円 (20.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	5.88	
2019年5月期第1四半期	25.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第1四半期	41,935	38,365	91.4	1,106.12
2019年5月期	44,295	40,117	90.5	1,127.63

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 38,335百万円 2019年5月期 40,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		17.00		8.00	25.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		8.00		12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年5月21日～2020年5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,900	20.0	690	72.7	650	74.5	30	98.1	0.87
通期	24,180	13.3	1,470	56.2	1,510	54.2	570	73.2	16.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年9月11日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期1Q	35,712,000 株	2019年5月期	37,212,000 株
期末自己株式数	2020年5月期1Q	1,054,697 株	2019年5月期	1,667,497 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期1Q	35,195,278 株	2019年5月期1Q	35,944,704 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の影響による中国景気減速傾向が強まったことにより、わが国を含めたアジア経済及びヨーロッパ経済も減速傾向が強まりました。また、米国経済についても、不安定な世界経済の影響を受け、先行き不透明な状況が続いております。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやデータセンター関連設備需要の低迷により、メモリー半導体の市況悪化が続き、半導体設備投資計画の見直しが進められました。一方、電子機器の性能向上を支えるロジック半導体の高性能化に向け、大手半導体メーカーを中心に積極投資が続いております。

このような情勢の中で当社グループは、営業-開発部門の連携を強化しつつ、新製品を軸とした重点顧客への提案活動に注力してまいりました。

開発・生産面では、当社独自のパワー回路技術やデジタル制御技術・通信技術を活かし、新製品開発力の強化を推進するとともに、生産設備の自社開発や組立工程の品質・生産性の改善により、低コスト化技術力向上の活動に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は56億10百万円（前年同期比2.2%減）、売上高は57億84百万円（同18.5%減）となりました。利益面におきましては、売上高の減少に加え、人件費や減価償却費の増加、為替差損1億34百万円を計上した結果、経常利益は1億94百万円（同85.3%減）となりました。また、前事業年度に取得したPowerbox International ABを含めたヨーロッパ事業の再編を進め、事業再編損として関係会社（Powerbox Australia Pty Ltd）の株式売却損2億6百万円及びPowerboxグループ従業員の臨時解雇費用69百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益9億10百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本生産販売事業

日本国内では、顧客・販売店の在庫及び発注調整、半導体製造装置関連の設備投資延期、中国経済の減速の影響を受けて、需要の回復が見られない状況が続いております。

このような情勢の中、営業-開発部門の連携を強化し、新製品の拡販活動に注力するとともに、新規顧客の開拓、重点顧客の深堀活動に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、34億53百万円（前年同期比33.9%減）、セグメント利益は2億43百万円（同78.2%減）となりました。

②北米販売事業

米国では、米中貿易摩擦の影響に伴う発注調整の動きが強まり、需要が大幅に減少しました。

このような情勢の中、ファクトリーレップとの連携活動に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、5億15百万円（前年同期比27.7%減）、セグメント利益は37百万円（同58.9%減）となりました。

③ヨーロッパ生産販売事業

ヨーロッパでは、中国の景気減速の影響もあり、ドイツを中心に需要減少が続いておりますが、スウェーデンを中心としたPowerbox International AB（連結子会社）のカスタム電源ビジネスについては需要が、堅調に推移しました。

このような情勢の中、営業力強化に向けた体制構築準備、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、13億35百万円（前年同期比295.2%増）、セグメント損失は1億31百万円（前年同期はセグメント利益16百万円）となりました。

なお、当該セグメントは、前第1四半期連結会計期間にPowerbox International ABの株式取得を行い、新たに連結子会社化したことで、報告セグメントを「ヨーロッパ販売事業」から「ヨーロッパ生産販売事業」に変更しておりますが、企業結合のみなし取得日を2018年6月30日としているため、前第1四半期連結累計期間に同社の業績は含まれておりません。

④アジア販売事業

アジアでは、中国と韓国における顧客・販売店の在庫及び発注調整と中国経済の減速の影響によって、需要の減少が続いております。

このような情勢の中、ターゲット業界・顧客を絞り、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、4億79百万円（前年同期比41.8%減）、セグメント利益は9百万円（同78.9%減）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、品質管理体制強化および生産性向上活動の継続と製品・部材在庫の適正在庫化を推進しました。また、無錫工場生産予定の新製品立上げ・量産準備を推進してまいりました。

この結果、セグメント間の内部売上高は、2億72百万円（前年同期比19.7%減）、セグメント利益は61百万円（同4.6%減）となりました。

(参考) 製品別の業績

1) 受注高及び受注残高

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)		当第1四半期連結会計期間末 (2019年8月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品				
ユニット電源	2,945	△14.7%	1,910	△44.6%
オンボード電源	1,257	△38.4%	1,354	△55.2%
ノイズフィルタ	234	△3.9%	112	△26.8%
P R B X製品 (※)	1,172	—	2,281	—
合計	5,610	△2.2%	5,659	△14.5%

2) 売上高

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品		
ユニット電源	2,996	△32.9%
オンボード電源	1,446	△37.0%
ノイズフィルタ	237	△28.8%
P R B X製品 (※)	1,103	—
合計	5,784	△18.5%

(※) P R B X製品 : Powerbox International ABが開発、製造、販売する製品群

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は201億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億61百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金2億93百万円、受取手形及び売掛金2億89百万円、たな卸資産2億20百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は218億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億98百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産2億67百万円、のれん等の無形固定資産1億39百万円、投資有価証券7億35百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は28億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億53百万円減少いたしました。これは主に、買掛金3億54百万円、賞与引当金1億50百万円が減少したことによるものであります。

固定負債は7億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は383億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億52百万円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失2億7百万円、剰余金の配当2億84百万円、自己株式の取得9億99百万円等により、株主資本が14億91百万円減少し、為替換算調整勘定の減少等によりその他の包括利益累計額が2億54百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は91.4%（前連結会計年度末は90.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の長期化によって、先行きに不透明感が増す中、中国経済のさらなる減速や為替の急激な変動、イギリスの欧州連合離脱問題等、世界経済へ悪影響を及ぼす多くの懸念材料があります。

また、当社グループが属するスイッチング電源市場を取り巻く環境としては、半導体製造装置関連で一部回復の兆しが見られるものの、産業機器全般の需要回復が遅れる等、先行き不透明な状況であります。

このような環境の下で、当社グループとしては、売上拡大に向けて、新製品開発を中心とした拡販活動に注力するとともに、経費削減活動を推進してまいります。

こうした状況を踏まえ、2019年6月19日に「2019年5月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしました。

	連結業績予想（第2四半期累計）		連結業績予想（通期）	
	金額（百万円）	対前年同四半期増減率	金額（百万円）	対前期増減率
売上高	11,900	△20.0%	24,180	△13.3%
営業利益	690	△72.7%	1,470	△56.2%
経常利益	650	△74.5%	1,510	△54.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	△98.1%	570	△73.2%

具体的な内容につきましては、本日（2019年9月11日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,069,506	6,775,819
受取手形及び売掛金	7,208,151	6,918,823
有価証券	1,200,000	1,200,000
商品及び製品	1,842,792	1,618,930
仕掛品	230,656	285,484
原材料及び貯蔵品	3,007,193	2,955,699
その他	522,234	363,817
貸倒引当金	△15,126	△14,518
流動資産合計	21,065,408	20,104,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,506,200	5,387,679
減価償却累計額	△2,875,146	△2,808,900
建物及び構築物(純額)	2,631,054	2,578,779
機械装置及び運搬具	7,298,413	7,264,721
減価償却累計額	△5,308,395	△5,405,650
機械装置及び運搬具(純額)	1,990,017	1,859,071
工具、器具及び備品	5,758,388	5,676,203
減価償却累計額	△5,234,426	△5,161,563
工具、器具及び備品(純額)	523,961	514,640
土地	1,191,800	1,160,362
建設仮勘定	870,461	827,436
有形固定資産合計	7,207,296	6,940,289
無形固定資産		
ソフトウェア	60,370	53,090
技術資産	739,961	697,296
顧客関連資産	939,748	894,020
のれん	1,451,715	1,417,242
その他	43,089	33,437
無形固定資産合計	3,234,885	3,095,087
投資その他の資産		
投資有価証券	11,625,910	10,889,942
退職給付に係る資産	149,418	151,625
繰延税金資産	622,456	574,203
その他	390,234	180,606
投資その他の資産合計	12,788,020	11,796,378
固定資産合計	23,230,202	21,831,755
資産合計	44,295,610	41,935,812

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,523,332	1,169,019
短期借入金	263,540	207,213
未払金	307,261	277,496
未払法人税等	112,625	32,608
賞与引当金	325,052	174,892
製品保証引当金	325,000	268,000
その他	554,405	728,866
流動負債合計	3,411,218	2,858,096
固定負債		
繰延税金負債	335,282	318,820
退職給付に係る負債	251,914	216,665
その他	179,222	176,412
固定負債合計	766,419	711,899
負債合計	4,177,638	3,569,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,279,881	2,279,881
利益剰余金	37,588,618	35,325,708
自己株式	△1,980,525	△1,209,048
株主資本合計	39,942,974	38,451,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,685	167,583
為替換算調整勘定	△64,664	△291,762
退職給付に係る調整累計額	10,198	7,648
その他の包括利益累計額合計	138,219	△116,529
非支配株主持分	36,778	30,803
純資産合計	40,117,972	38,365,816
負債純資産合計	44,295,610	41,935,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)
売上高	7,095,976	5,784,209
売上原価	4,773,270	4,168,206
売上総利益	2,322,705	1,616,002
販売費及び一般管理費	970,749	1,341,772
営業利益	1,351,956	274,230
営業外収益		
受取利息	9,236	7,205
受取配当金	27,572	35,868
受取補償金	—	24,765
その他	13,278	4,736
営業外収益合計	50,087	72,575
営業外費用		
支払利息	—	14,441
為替差損	74,744	134,378
自己株式取得費用	3,580	2,739
その他	—	946
営業外費用合計	78,325	152,505
経常利益	1,323,718	194,300
特別損失		
固定資産売却損	—	27,038
固定資産除却損	163	268
事業再編損	—	275,655
特別損失合計	163	302,962
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,323,554	△108,661
法人税、住民税及び事業税	280,760	32,063
法人税等調整額	128,891	68,909
法人税等合計	409,652	100,973
四半期純利益又は四半期純損失(△)	913,902	△209,634
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,879	△2,551
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	910,023	△207,083

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)
四半期純利益	913,902	△209,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,533	△25,101
為替換算調整勘定	△83,109	△230,520
退職給付に係る調整額	964	△2,549
その他の包括利益合計	△173,678	△258,171
四半期包括利益	740,223	△467,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	738,298	△461,832
非支配株主に係る四半期包括利益	1,924	△5,974

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（1）自己株式の取得

当社は、2019年6月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式887,200株を取得しました。この結果、第1四半期連結累計期間において、自己株式が999,992千円増加しております。

（2）自己株式の消却

当社は、2019年6月19日開催の取締役会決議に基づき、2019年7月10日付けで自己株式1,500,000株の消却を実施しました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が1,771,470千円、利益剰余金が1,771,470千円、それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年5月21日至2018年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	5,221,589	713,032	337,851	823,502	—	7,095,976	—	7,095,976
セグメント間の 内部売上高	1,237,327	—	—	—	339,806	1,577,134	△1,577,134	—
計	6,458,917	713,032	337,851	823,502	339,806	8,673,110	△1,577,134	7,095,976
セグメント利益	1,116,410	90,777	16,099	42,759	64,267	1,330,314	21,642	1,351,956

- (注) 1. セグメント利益の調整額21,642千円は、セグメント間の取引消去6,729千円及び棚卸資産の未実現損益の消去14,913千円であります。
2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年5月21日至2019年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	3,453,644	515,651	1,335,301	479,612	—	5,784,209	—	5,784,209
セグメント間の 内部売上高	833,472	—	—	—	272,999	1,106,471	△1,106,471	—
計	4,287,116	515,651	1,335,301	479,612	272,999	6,890,680	△1,106,471	5,784,209
セグメント利益 又は損失(△)	243,135	37,285	△131,026	9,038	61,328	219,761	54,468	274,230

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額54,468千円は、セグメント間の取引消去25,176千円及び棚卸資産の未実現損益の消去29,292千円であります。
2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失(△)の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

ヨーロッパ生産販売事業においては、前第1四半期連結会計期間におけるPowerbox International ABの株式取得に伴い、報告セグメントを「ヨーロッパ販売事業」から「ヨーロッパ生産販売事業」に変更しております。なお、みなし取得日を2018年6月30日としているため、前第1四半期連結累計期間に同社の業績は含まれておりません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。